

つくばみらい市制施行10周年記念&東楯戸台線開通イベント
秋葉原から電車で40分のつくばみらい市が、
コスプレ部門を設置したマラソン大会を初開催！

みらいマラソン

2017年1月22日（日）8:30～ 於：みらいの森公園



＜ポスター＞



＜コスプレイメージ＞

茨城県つくばみらい市（市長：片庭正雄）は、2017年1月22日（日）に市制施行10周年を記念したマラソン大会「みらいマラソン」を開催します。

今年度、市では10周年記念事業として、10年後の自分や大切な人へ宛てた手紙を送る「みらいゆうびん」やご当地ナンバーの発行、つくばみらい市音頭の制作、PR動画の募集などを行ってきました。年明け第1弾として、健康づくりや市内外の交流促進、市のPRを目的に「みらいマラソン」を行います。つくばみらい市らしい“みらい”を感じることができるマラソン大会をコンセプトとしており、距離やスピードを競うだけでなく、親子で楽しめるなど、“みらい”のマラソン大会のあるべき姿を描いたものとなっています。

また、市内のみらい平駅から、「つくばエクスプレス」の利用で秋葉原まで約40分というアクセスに優れたまちであることをPRすべく、アニメの聖地である秋葉原にちなみ「コスプレの部」（5km）を設けました。

コースは、「みらいの森公園」をゴールとする10km、5km、3km、2kmを用意します。全てのレースのスタート地点は、“みらい”にむけて街が活性化することを期待して造られた、供用開始前の新設道路・東楯戸台（ひがしならどだい）線となり、今大会はその開通イベントも兼ねています。

■**仮装スタッフが水の代わりに市名産のトマトを配布する「給トマトポイント」を設置！**

「みらいマラソン」では、ランナーがコスプレをする「コスプレの部」の他にも、コース中にコスプレしたスタッフが、水の代わりに市の特産品のおいしいトマトをランナーに配布する、給水ポイントならぬ「給トマトポイント」を設置します。味が濃く、みずみずしいつくばみらい市のトマトを味わっていただけます。

さらに、コース中には走りながら写真を撮ることができるフォトスポットの他、様々な仕掛けがあります。



【イベント概要】

■つくばみらい市制施行10周年記念事業 みらいマラソン

日 時：2017年1月22日（日）8:30～開会式（7:30～受付）

場 所：みらいの森公園（つくばみらい市富士見ヶ丘1丁目25）

荒天時：決行

種 目：市内折り返し 10km、5km、3km、2kmコース

申込み：インターネット（<http://www.sportsentry.ne.jp>）より申込（11月13日（日）～12月7日（水））

スタート時間：

9:00 10km（一般）

9:15 3km（中学生男子）

9:25 3km（中学生女子）

9:35 2km（小学5～6年生）

9:45 2km（小学3～4年生）

9:50 2km（親子（小学2年生以下））

10:00 5km（一般、コスプレの部）



会場アクセス：つくばエクスプレス「みらい平駅」より無料シャトルバス運行（駅より徒歩20分）

※駐車場有・男女別着替えスペース有

みらいマラソン会場までのご案内



※駐車スペースに限りがございますので公共交通機関をご利用ください。

【参考資料】

■つくばみらい市について

つくばみらい市は、2006年3月27日に旧伊奈町、旧谷和原村が合併し誕生した茨城県の南西部に位置する人口約5万1千人の自治体です。東京都心から40Km圏に位置し、都心までつくばエクスプレスで約40分ほどの地理的好条件と、豊かな自然に恵まれ、小貝川沿いには広大な水田地帯が広がる一方、丘陵部には畑地、4つのゴルフ場、住宅地が形成されています。

首都圏で唯一の時代劇オープンセットである「ワープステーション江戸」では、フィルムコミッション事業の一環として地元支援団体のつくばみらい市エキストラ運営委員会を中心に地域の人々の参加により、大河ドラマ・映画・CMなど数々の口ケが行われています。